

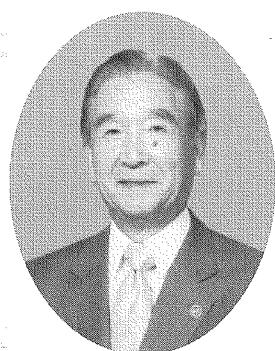


# 出 藍

平成25年3月10日発行

〒358-0003

入間市豊岡1-15-1

豊岡高校同窓会  
会報編集委員会

## 我 が 人 生

同窓會長 木下 博

(昭26高卒)

年を重ねる毎に過ぎ去った時間への思いが強く、その時間の鮮明さに驚かされることがある。ノスタルジーは老化の裏返しの実感が強くなってきた昨今である。

私の少年時代の夢は外交官になることであった。さしたる理由はない。進駐してきた米軍兵士に触発されて少しだけ英語が好きになり、それが外交官志望に發展するのだから、我ながら

本人に理解できる制度とは云い難いものであつたが、所得倍増政策などによる景気上昇は、多くの不平不満を吹き飛ばし、経済は一流国家を確信した時代である。しかし、転落も早く、世界不況も重なつて長いトンネルに入り、政治も混乱した。

私はそのような状況の中で四十年間の職員生活に終止符を打ち、退職した。その時に入間市長選出馬の誘いがあり、選挙の恐ろしさを知らない楽天家が、ドン・キホーテの世界に入り込み、周囲の皆さんの支援を頼りに選挙戦に突入した。

六十才の無謀な挑戦であったが、健康に恵まれていた事で厳しく選挙戦を耐え抜き、僅か八年が過ぎる。戦後、日本の政治制度は人権尊重、地方自治制度重視のアメリカ型個人中心の民主主義政治となつた。

夢が正夢になる筈もなく、地元町役場の職員になつて四十一歳が過ぎる。戦後、日本の政治制度は人権尊重、地方自治制度重視のアメリカ型個人中心の民主主義政治となつた。必らずしも農耕民族である日

を手にすることことができた。茨の道という言葉があるが、その道を歩んでいたいだいたのは応援者の皆さんであつたと思つてゐる。爾来、二十年間、一度も体調を崩すこともなく公務に打ち込むことができたのは、八十一票の緊張感に支えられてのことと

思つてゐる。この間国際交流にも力を入れ、ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市との姉妹都市交流は二十五年に及ぶ。

私の少年時代の夢「外交官」は、国際交流を進めるプチ外交官として花開いたと勝手に解釈している。



を姉と私で同じ日になるようには気を使つてくださった、姉の元担任の先生。ものづくりが好きなこと、を知つて絵のコンテストを紹介してくださった先生。卒業後図書館のお手伝いに誘つて頂き、休みも惜しまず、逆にこちらの提案に応えてくださる先生。来てくれて嬉しい感謝でいっぱいの先生方。このような方々も豊高をつくる一因のように思う。

私はもう高校生ではな  
いが、豊高が地元に根付いた元気な高校であるこ  
とを願い、これからも何  
らかの形で関わり続けたいと考えている。

(平19高卒)



豊高昭和四十一年卒業  
の三年五組の同窓会が、平成二十四年十一月十七日、吾野あじさい館にて行わ  
れました。会は和やかな雰囲気の中に進み、昔を懐かしく思い出しました。

### あじさい館にて



*Tea Time*

### 同窓会開催報告

### 十五年ぶりの同窓会



月二十四日に、飯能市内で開催しました。

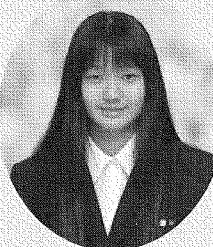
十五年ぶりのクラス会でした。が、近況報告をして、なつかしさを感じたが、時間があつとう間に経過してしまいました。

私は、人とのつながりや協力することの大切さなど、たくさんのこととを学ぶことができました。

とても少なくありませんでした。が、その度に支え合  
い、協力し合い、乗り越えて、深い絆を感じるこ

### 新同窓会員となるにあたって

平成二十四年度卒業生代表  
元生徒会長 石郷 久美歩



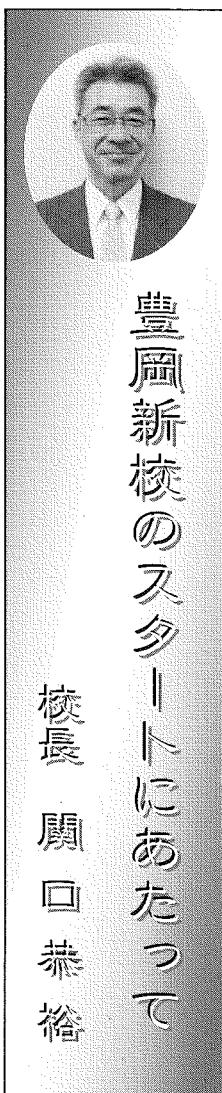
私たち平成二十四年度卒業生は、この度、新同窓会員となります。どうぞ宜しくお願ひいたします。

私たち、三年間の豊高生活で、しっかりと勉強を学ぶことはもちろん、部活動や行事、生徒会活動を通して、人とのつながりや協力することの大切さなど、たくさんのこととを学ぶことができました。

これから私たちは、卒業された先輩方や先生方、地域の方々、そしてPTAの皆様とともに、第九十二期生

伝統が受け継がれ、歴史を築くことができたのは、先生方や地域の方々の協力があったのはもちろんのこと、同窓会の方々の協力があつたのは、もちろんのこと、同窓会の方々の協力があつたのは、もちろんのこと、同窓会の方々の協力があつたのは、もちろんのこと、同窓会の方々の協力があつたのは、

化していく豊高をしっかりと見つめていきます。



日頃から同窓会の皆様には、本校の教育活動に対しご理解ご支援を賜り、まことにありがとうございます。改めて心より御礼申し上げます。

さて、豊岡高校が全日制普通科の進学重視型単位制高校に移行する平成二十五年四月が目前に迫ってまいりました。新しい豊岡高校が目ざすものは、「生徒一人一人の大学進学希望に応じた丁寧な指導を行い、学力を向上させ、地域社会や国際社会に貢献できる豊かな人間性を育む。」とするものです。

そこで、新校の校訓、教育目標を次のとおり定めました。

- 校訓 「進取・自律・勤勉」
- 教育目標
  - 一 自ら学び主体的に考え判断し、行動できる生徒の育成
  - 二 心身を鍛え、未来をたくましく生き抜く生徒の育成
  - 三 社会性・協調性を備え、地域のリーダーとなる生徒の育成

大学分野別の多彩な授業及び進学講習)、理数教育と外国語教育に力を入れます。

(3) 進路希望に応じた授業を、少人数で行います。

(4) 地域社会や国際社会で活躍する人材を育てます。

(5) 学校行事や部活動にも力を入れます。

また、英語によるコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高めるための教育活動の展開では、平成二十四年度から始まつた文部科学省の「英語力を強化する指導改善の取組」事業の拠点校の指定を受けたことを活用し、様々な取り組みを行っています。

新校への移行に向けての準備を平成二十三年度、二十四年度と進めてまいりましたが、一部では新校の取り組みの先行実施をしています。高大連携も平成二十四年度・二十

年度は一号館と格技場の改修工事等を七月から九月にかけて行いました。来年度は、二号館を改修する予定です。

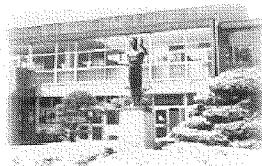
新校の広報については、本校あるいは産業文化センターでの学校説明会、近隣中学校への本校教員の訪問に加え、市教委や各中学校 P.T.A. 主催の説明会や塾等の説明会にも参加し、新校の P.R. を行っています。本年度は、中学校の教員、塾関係者を本校に招いての説明会も始めました。

歴史と伝統ある豊岡高校の更なる発展を期して一層の教育活動の充実を図つてまいりますので、同窓会の皆様のご支援ご協力を引き続きお願い申

今年4月から

## 『大学進学重視型の普通科単位制高校』になります。

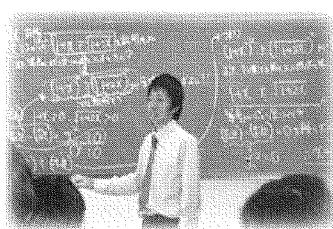
～生徒一人一人の大学進学希望に応じた丁寧な指導を行い、学力を向上させ、地域社会や国際社会に貢献できる豊かな人間性を育む～  
(※校名や所在地に変更はありません。)



- 1 大学進学を全力でサポートします。
- 2 大学進学に向けて、特に理数教育と外国語教育に力を入れます。
- 3 将来の進路希望に応じた授業を、少人数で行います。
- 4 地域社会や国際社会で活躍する人材を育てます。
- 5 学校行事や部活動にも力を入れます。

### 【単位制高校の特色】

- ・自分の学習計画に基づいて、自分の興味、関心等に応じた科目を選択し学習できること。
  - ・学年の区分がなく、自分のペースで学習に取り組むことができること。
- このような特徴を生かして、それぞれの進学希望に合わせて、きめ細かい指導を受けることができます。



### よくある質問

#### Q 単位制の単位って何ですか？

週に学ぶ時間数と思ってください。週に1時間の授業がある科目ならば、その科目の単位数は1単位になります。週に3時間の科目ならば3単位です。

#### Q 学年はありますか？

これまでの「学年」は「年次」という呼び方をします。同じ年度に入学した人は同じ年次に入り、クラスを構成することになります。異なる年次の人同士でクラスを作ることは基本的にはありません。

#### Q 登校時間などの日課は各自違うのですか？

全員同じです。朝のホームルーム、授業、昼休み、帰りのホームルームまで、時間は同じです。

#### Q クラスや担任はありますか？

あります。授業はそれぞれの生徒が別の教室に移動して受けることが多いですが、クラス単位の授業ももちろんあります。特に1年次はクラス単位の授業が多くなります。

## 『Youth only comes once 青春は一度きり』

### 第42回HR発表会

豊岡高校のHR発表会は、全国でも珍しいクラス対抗の演劇コンクールです。今年もスローガン

「Youth only comes once

「青春は一度きり」を合言葉に演劇祭が行われました。

このHR発表会は、常任と呼ばれる実行委員的役割を果たす生徒組織が、自らテーマやルールを毎年新しく考え行事運営をし

ていて、各クラスの生徒もその運営に従い、悪戦苦闘しながらも自主的に自分のクラスの演劇に花を咲かせようと奮闘しています。今年もスローガン

「青春は一度きり」を合言葉に演劇祭が行われました。



ばらしかった作品でした。

最後の結末も驚かされるところがあり、とても優秀でした。

最高学年としての圧倒的な力を發揮してくれた演劇となりました。

最後に、この発表会を通してクラス全体でゼロから物事を作り出す素晴らしさを、一人ひとりの胸に刻み、協調性を重んじる

「名探偵コナン」は一年生旬に行われるこの行事は、入学後すぐの行事という

さらに、このクラスの発表

では、クラスの団結力が垣

ごとでクラス内の友人関係も心配されるところですが、それは発表会の長所

でもあるクラス全体で一

から劇を作り上げていく

ことを忘れずに、今後の豊

岡高校での学校生活を充

実したものにしていく

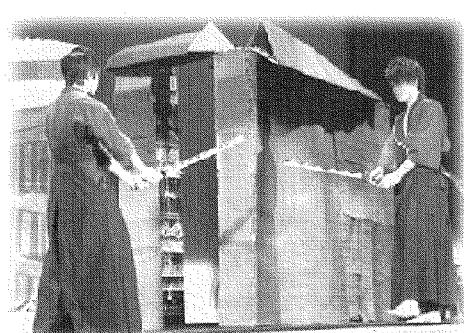
ほしいと思っております。

六組「ヴェニスの商人」は、三年生の演劇が高く評価される中、全体で4位に入賞する作品でした。この劇は、シェイクスピアの作品が原作ですが、限られた時間の中で、原作に忠実に再現された点が高評価でした。優勝した三年三組「カルマ」は、オリジナルの脚本が大変興味深く、また、



今年の新人賞一年三組

声優や俳優の演技力もす



※平成25年度は学校行事の再編を予定しています。

平成24年度主な学校行事

4月	入学式 始業式	開校記念日(28日)
5月	第42回HR発表会	
6月	三者面談 全校除草	日高特別支援学校
7月	球技大会 終業式	との交流
9月	始業式	
10月	生徒会役員選挙	
11月	修学旅行(2年)	
12月	英語スピーチコンテスト	
1月	始業式	
2月	駅伝大会	
3月	卒業式 球技大会	
	終業式	

2012年3月卒業生進路先（浪人を含む）			
四年制大学	短期大学	専門学校	就職・公務員
223	25	83	12

～主な進路先～

**【四年制大学】**

青山学院大学、中央大学、法政大学、立教大学、明治大学、日本大学、専修大学、東京経済大学、成蹊大学、武蔵大学、東洋大学、女子栄養大学、東京電機大学、亜細亜大学、日本薬科大学、芝浦工業大学、東京農業大学、二松学舎大学、神奈川大学、東海大学、…他

**【短期大学】【専門学校】**

青山学院大学女子短期大学部、立教女学院短期大学、日本大学短期大学部、亜細亜大学短期大学部…他  
埼玉県立高等看護学院、東京都立板橋看護専門学校、東京柔道整復専門学校…他

**【就職・公務員】**

広島県警、ビックカメラ、東都観光バス、東京モバイルネットワーク…他

豊岡高校陸上競技部は、全国にその名を轟かせた名門です。過去には、インターハイ優勝をはじめ、多くの全国入賞者を輩出し、国体においては三連覇も達成しました。また全国高校駅伝にも二回出場している古豪です。これも偉大な諸先生・先輩方が日々努力を積み重ねてこられた成果です。

現在、部員は三年生九名、二年生十二名、一年生五名の計二十六名です。今年度は、県大会で二百m優勝、四百m準優勝、四百mハーフドル

三位となり、選手二名が群馬で行われた北関東大会に出場しました。さらに北

関東大会でも二百m優勝、四百m準優勝となり、選手一名が新潟で行われたイ

ンターハイに出場し、両種

練習は通りに面したグラウンドで行っています。お近くにお越しの際は、ぜひ

ひ豊岡高校のグラウンド

**部活動訪問(第3回)****陸上競技部**

目とも準決勝まで進出しました。また、新人戦でも三千m障害で県大会入賞を果たし、選手一名が関東選抜大会に出場することができます。まだまだ諸先輩方が積み重ねてこられた実績には遠く及びませんが、部のモットーである「全員陸上」の精神の下、練習はもちろん除草や落ち葉掃きなど校内外の環境整備などにも部員全員が真剣に取り組んでいます。このような地道な努力が実を結び、いざ

（顧問 高取 岳継  
平5高卒）

を覗いて、お声がけ下さい。グラウンドには、部員の元気な声が響いています。

インターハイ出場は12年ぶりとなります。



## 私の「センス・オブ・ワンダー」

北野 日出男

環境教育の古典であり、

閉じています。

歴史を変えることができた数少ない本の一冊とい

カーソンは、「神秘さや不思議さに目を見はる感

われる名著「沈黙の春」

(Silent Spring 一九六二) の著者レーチエル・カ

ーソン女史が、「ウーマン

ズ・ホーム・コンペニオン」

という雑誌に「あなたの子

どもに驚異の目をみはら

せよう」と題して掲載して

きか頭をなやま

どもを教育すべ

りようにして子

どもに驚異の目をみはら

せよう」と題して掲載して

いた作品を、女史の死後、

友人たちが彼女の夢を果

たすために一冊の本として出版した本の題名が

「The Sense of Wonder

(一九六五) 上遠恵子訳

「センス・オブ・ワンダー」

佑学社(一九九二)です。

女史は、「沈黙の春」を執

筆中ガンにおかれ、一九

六四年に五六歳の生涯を

ども時代は、この土壤を耕すときです。』と述べています(前掲訳書二二頁)。

ところで、これまでの私の八十年の人生の中で、自身の「センス・オブ・ワン

ダ」が揺さぶられた体験

は、いか程あつただろうか。

幼少時、夕焼けの美しさや

性」を「センス・オブ・ワン

ダ」によび、「わたし

ンダ」とよび、「わたし

は、子どもにとつても、ど

うか頭をなやま

せていて親にと

つても、「知る」

ことは「感じる」

ことの半分も重

要ではないと固く信じています。

子どもたちがであ

う事実のひとつひとつが、

やがて知識や知恵を生み

だす種子だとしたら、さま

ざまな情緒やゆたかな感

受性は、この種子をはぐく

む肥沃な土壤です。幼い子

数の関係で一つだけしか紹介できないのが残念です。高一の頃だったかと思います。クラブ活動の研究

対象として、アブラナ科植物の葉を食害するカブラン

ハバチの幼虫(ナノクロムシ)の生活史を調べています。朝になると農場のコ

マツナの葉に霜がありて

いる寒い冬の日でした。ふ

と、コマツナの葉上をみると、多数のナノクロムシが

霜にまみれて、じつとしていることに気付きました。

一体この連中は、どの程度

の寒さに耐えて一夜を明かしているのだろうか。夜

ろうか。ナノクロムシと

タマムシやギンヤンマの翅のつくりの精緻さにみ

とれたことはありました

が、「驚き」が「知的好奇心」を生みだした体験は、終戦後、一番生活に苦しくなりました。虫と同じ

環境の中に身を置いて、寒

い夜間の気温変化を記録していくという、今、思う

と馬鹿げたような観察に

付き合ってくれたのが、生涯の学友、小林駿介君(現山口東京理科大学工学部教授)でした。その日の明け方、目前にした現象、コ

マツナの葉上に霜がはしり、ナノクロムシの背中にキラリと光る結氷を見たときの驚きと感動は、生涯

忘れるうことのできない自然からの贈物であり、研究

者への道の原動力でした。

「人間の到達し得る最高のものは驚きである(ゲー

ーテ)」「驚き」が芸術や科学の源泉だと云われます。

在校生の皆さん、あなた方を取りまく環境の中の、本物の自然が創り出す森羅万象に、体をはって、どこ

とんつきあつて欲しいと思います。きっと、あなた

の「センス・オブ・ワンダ

ー」が触発される筈です。

(東京学芸大学  
名譽教授・理学博士  
昭26高卒)



### 卒業生からの手紙

（一）上遠恵子訳  
（一）「センス・オブ・ワンダー」  
（一）佑学社(一九九二)  
（一）女史は、「沈黙の春」を執筆中ガンにおかれ、一九六四年に五六歳の生涯を

## 平成24年度 常任理事会開催

平成24年6月13日

## 議事

## 1 平成23年度事業報告

- (1) 新校PRの横断幕(校門脇に設置)寄贈  
伝統と革新  
～進学校豊岡 100年への挑戦～  
埼玉県立豊岡高等学校・同窓会
- (2) 会議等  
・常任理事会 平成23年6月10日
- (3) 同窓会報の発行  
第4号 平成24年3月10日発行  
・平成24年3月同窓会入会式に新会員に配布  
・各年度の同窓会係に600部郵送  
・在校生940人に配布  
主な内容：豊卒見聞録(頑張る卒業生)  
学校概況(新校について、進路報告等) 他
- (4) 同窓会入会式説明 平成24年3月9日
- (5) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈
- (6) 第64回卒業式 平成24年3月10日
- (7) アーチェリー全国選抜大会出場への激励  
平成24年3月16日 激励費を渡す

## 2 平成23年度決算報告及び監査報告

## 3 常任理事承認について (案)

## 4 平成24年度事業計画 (案)

- (1) 会議等 常任理事会の開催
- (2) 同窓会報の発行 第5号  
内容：在校生の活動結果、卒業生紹介、他
- (3) 100周年記念誌の発行準備
- (4) 同窓会入会式説明 平成25年3月12日
- (5) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈
- (6) 第65回卒業式出席

## 5 平成24年度予算 (案)

## 平成23年度 同窓会決算報告

自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

## 1 普通預金の部

収入済額	支出済額	残額(翌年度へ繰越)
3,296,635 円	- 1,550,334 円	= 1,746,301 円

## (収入)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会 費	918,000	3,000 円×306 人 (24年3月卒業生)
2 賛助金	110,000	1,000 円×110 口
3 繰入金	0	
4 雑 入	213	預金利子
5 繰越金	2,268,422	前年度から繰越
合 計	3,296,635	

## (支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	109,074	常任理事会経費
2 慶弔費	0	
3 事務費	9,000	郵券購入・振入用紙印刷等
4 卒業生費	96,260	卒業証書ケース代
5 激励費	36,000	横断幕・全国大会出場
6 講師謝礼費	0	
7 積立金	1,000,000	定期預金
8 支援費	0	
9 周年行事費	0	
11 繰出金	300,000	特別会計へ繰出
12 予備費	0	
合 計	1,550,334	

## 2 定額預金の部

収入済額	支出済額	残額(翌年度へ繰越)
18,019,642 円	- 0 円	= 18,019,642 円

## (収入)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 繰越金	17,013,159	前年度から繰越
2 積立金	1,000,000	普通預金積立金より
3 預金利子	6,483	預金利子
合 計	18,019,642	

## (支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
繰出金	0	
合 計	0	

## 3 同窓会特別会計の部

収入済額	支出済額	残額(翌年度へ繰越)
300,019 円	- 207,580 円	= 92,439 円

## (収入)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 繰入金	300,000	普通預金繰出金より
2 預金利子	19	預金利子
合 計	300,019	

## (支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	1,600	会議雑費代
2 事務費	205,980	第4号会報紙・封筒印刷代・送料
3 予備費	0	
合 計	207,580	

上記のとおり平成23年度の決算報告をいたします。

平成24年 6月13日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博

上記決算を監査した結果、正確にして相違ないものと認めます。

平成24年 6月 5日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 長谷部 安

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 西澤昇

## 事務局だより

◎次号の予告と  
原稿のお願い

小紙『出藍』は、豊農・  
豊實・豊高卒業生の皆様  
や、各時代の教職員、ま  
たこれまで本校を支えて  
下すつた地域をはじめ大  
勢の方々との交流や絆を  
深める一助として発行さ  
せて頂いております。

次号も、皆様の投稿原  
稿を中心には、本年12月頃  
の発行を予定しています。  
つきましては、9月下旬  
を目途に、「在学時代の思  
い」

今年も会員諸氏から、

◎会報発行賛助金への  
ご協力に感謝します

い出」や「近況報告」、「文  
芸作品」、「写真やものづ  
くり紹介等の趣味作品」、  
「同窓会・クラス会情報」、  
「その他」一般投稿を募  
集しております。詳細は、  
事務局・編集委員会まで  
お問い合わせ下さい。



清水海上技術短大の学生と一緒に、(独法)航海訓練所の練習帆船で、新潟一函館間を航海した折の写真です。在校生のみんなも若い感性でいろんな体験をしてみませんか。

◎お寄せ下さい  
同窓会名簿情報

事務局では、母校創立百周年に向けて同窓会名簿の整理作業に着手しました。同窓生皆様の中で、卒業学年同窓生名簿・クラス会名簿部活動OB会名簿等、

▼高校を卒業して早三十年に向けて同窓会名簿の整理作業に着手しました。同窓生皆様の中で、卒業学年同窓生名簿・クラス会名簿部活動OB会名簿等、

編輯後記

年に向けて同窓会名簿の整理作業に着手しました。同窓生皆様の中で、卒業学年同窓生名簿・クラス会名簿部活動OB会名簿等、

▼高校を卒業して早三十年に向けて同窓会名簿の整理作業に着手しました。同窓生皆様の中で、卒業学年同窓生名簿・クラス会名簿部活動OB会名簿等、

名簿部活動OB会名簿等、  
豊岡高等学校卒業生に係  
る同窓生名簿をお持ちの  
方は、是非とも同窓会事務  
局・会報編集委員会あて情  
報をお寄せ下さいますよ  
うお願いいたします。

お寄せ頂きました名簿  
情報は、同窓会活動にのみ  
使用し、その扱いは、本会  
『個人情報取扱規程』に則  
り十分に留意いたします。

『出藍』次号の発行準備  
に入りました。どうか引  
き続き会報発行賛助金へ  
のご協力も併せてお願ひ  
申し上げます。

● 本会常任理事・中野弘  
資さん（昭17年12月卒）  
が、昨年11月7日ご逝去  
されました。享年87歳  
謹んでご冥福をお祈り  
申し上げます。

〔訃 報〕

発行所	〒三五八一〇〇〇三 入間市豊岡一一五一
埼玉県立豊岡高等学校 同窓会報編集委員会	
TEL 〇四一九六一五二六 FAX 〇四一九六〇一〇五三	
メールアドレス toyokoudousoukai@toyooka.hspec.ed.jp	

発行編集委員会	博宏木下立木足立
人員	勝巳木口清恵哲高原誠子
大野清恵黒田哲永谷晶久橋本浩小林守利	野口晴康平田光洋

▼小紙は、卒業生と母校  
をつなぎ、同窓生の輪を  
広げ、仲間同士の絆を深  
めたいと発行している。

皆さんのご協力の下、こ  
の同窓会活動が末永く続  
くことを希う。（餡子）